

Title	弔詞
Sub Title	A massage of condolence
Author	平井, 新
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1964
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.57, No.7/8 (1964. 8) ,p.528(8)- 529(9)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	小島栄次教授追悼特集
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19640801-0008

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

弔詞

経済学部長 平井 新

あなたは、この春、ばからずも病を得られ、爾来専心御養生、その甲斐あつて御退院の日も近いと承つておりましたのに、意外にも御容態が急変、天運空しく薬石効なく、溘焉として遂に不帰の客となられました。人生は如何に無常とは申しながら、何という天命の次第かと、痛恨哀惜、言うところを知りません。御家族、御親戚御一同様の御無念御愁嘆もいかにかりでございましょう。何と御慰め申す言葉もございませぬ。

あなたは、塾祖福沢先生と共に威臨丸に主役の一人として乗込んだ幕末の志士吉岡勇平の令孫として明治三十三年、芝神明に呱呱の声をあげ、我国におけるブリキ印刷業の創始者として高名なる小島長蔵氏の御次男として、その豊かで教養高く御円満な家庭環境のもとに成長されて、為人誠に温厚篤実、寛容にして高潔、名利に恬淡、幼にして神童の聞こえ高く、芝桜川小学校、慶応義塾普通部、同大学経済学部をいずれも抜群の成績を以て御卒業、更に米國コロンビア大学に研鑽を積まれて御帰朝の後本塾大学経済学部の助手を拝命され、続いて教授に御昇任、今日に及んでおります。御専攻の経済地理学、社会事業学の権威として令名高く学界に縦横の活躍をなさつていましたことは、われわれのよく知る通りでございます。

その間、囑望されて本塾普通部長、経済学部長、大学院社会学研究科委員長など多くの重職に歴任され、殊に終戦直後、本塾の危機混乱の時代に際しましては常任理事の重職にあつて、困難な学校経営の衝に当り、よくその責務を完遂された御功績は、あなたの高潔な御人徳と共に必ずや永くわれわれ塾員の記憶に残ることとございましょう。

あなたは、外、教壇にあつては真に誠実にして、厳格であると同時に、常に慈父の如きやさしき教師として学生の信望を一身に集められ、内、御家庭にあつては、常に温顔をたたえ、慈愛に溢れる、こよなくよき父君として、また深い理解と情愛こまやかな、よき夫君として御家族の敬愛と信頼とを一身に集められ、他方、御令兄の御事業のよき協力者であられたなど、その父性愛、夫婦愛、兄弟愛の美しさ、一として私どもの羨望の的でないものはございませぬでした。

近来、学者としていよいよ御円熟、畢生の大作を御執筆中であるやに伺つておりましたのに、天は遂にその完成に時をかさず、あなたの御無念いかばかりかと、私どもも断腸の思いでございませぬ。

あなたの御逝去は独り本塾の大なる損失であるばかりでなく、広く学界の大なる悲しみでございませぬ。今、にわかにあなたの急逝に会い、唯茫然自失、思い乱れて、よく言葉に表わすことができません。御遺族のことにつきましては微力ながら御役に立つことができれば幸いと存じております。

どうぞ安らかに瞑目して下さい。

ここに謹んで、一同に代り哀悼の辞を申述べる次第でございます。

昭和三十八年十一月一日